令和７年度

営繕の記録

三重県　県土整備部　営繕課



自然に親しむ施設整備事業　青山高原休憩所新築工事

発刊にあたって

三重県県土整備部営繕課では、公共建築物等の整備において、防災、ユニバーサルデザイン、環境、景観、ライフサイクルコスト、木材利用の促進など、多様な課題や利用者等のニーズに的確に対応した質の高い公共施設づくりを推進しています。

また、「三重県建設産業活性化プラン 2024」に基づき、「担い手の確保」、「労働環境の改善」、「生産性の向上」の取組を引き続き進めるとともに、入札・契約制度や総合評価方式等を適正に運用しながら、建設企業の経営の安定化に向け取り組んでいるところです。

さらに、デジタル化の推進にかかる取組として、「情報共有システム」の導入や「オンライン会議システム」を活用するなど、業務の効率化や工事現場における省力化の試みも続けております。

さて、本書には営繕課が執行した工事のうち、令和7年度中に完成したものを掲載しております。これらの中には構造材に三重県産木材を使用した「青山高原休憩所」や「四日市農芸高等学校屋外トイレ」といった新築工事のほか、建築物、電気設備、機械設備の改修事例を取り上げておりますので、公共建築物等の整備に関するご理解の一助としていただければ幸いです。

今後とも営繕行政へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 8 年 9 月

三重県 県土整備部 営繕課長　阿知和　誠

目次

県土整備部の組織図……p1

県土整備部営繕課の体制……p2

令和７年度 営繕業務執行状況 ……p3

令和７年度完成 主な営繕工事の紹介

・自然に親しむ施設整備事業　青山高原休憩所新築工事……p5

・給食調理場棟内部及び外部改修工事……p9

・県営住宅五反田団地Ｐ１棟ほか長寿命化型改善及び住戸内改善工事……p11

・三重県立みえこどもの城外部及び内部改修工事……p13

・松阪高等学校防球ネット改修工事……p18

・朝明高等学校普通教室棟ほか外部及びトイレ改修工事……p19

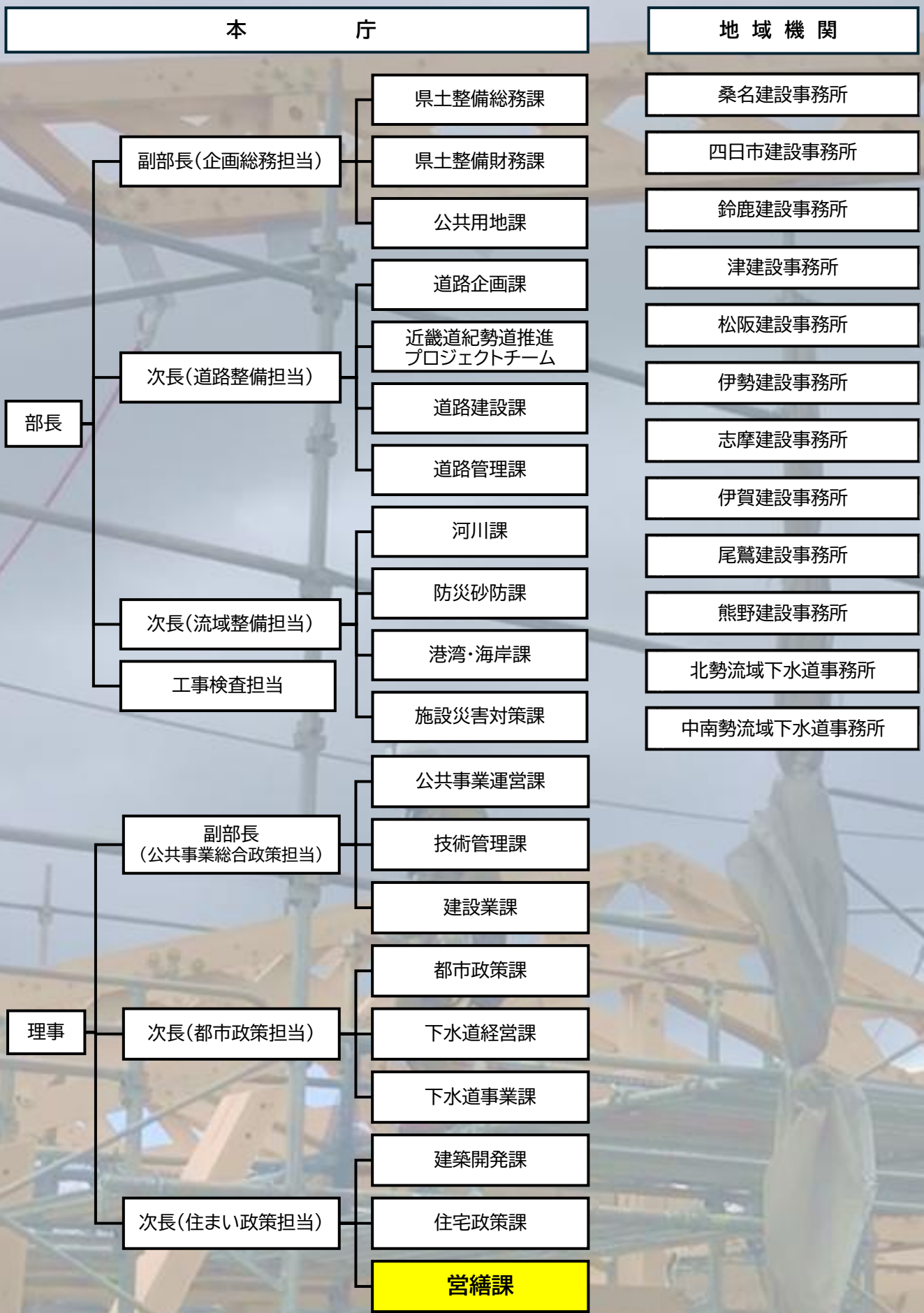
・四日市農芸高等学校屋外トイレほか建築工事……p21

・三重県総合文化センター屋外開閉所受電設備等改修工事……p26

・三重県人権センター空調熱源設備（機械設備）改修工事……p27

自然に親しむ施設整備事業　青山高原休憩所新築工事

県土整備部の組織図


本　　庁
地 域 機 関
部長
副部長(企画総務担当)
県土整備総務課
県土整備財務課
公共用地課
次長(道路整備担当)
道路企画課
近畿道紀勢道推進プロジェクトチーム
道路建設課
道路管理課
次長(流域整備担当)
河川課
防災砂防課
港湾・海岸課
施設災害対策課
工事検査担当
理事
副部長(公共事業総合政策担当)
公共事業運営課
技術管理課
建設業課
次長(都市政策担当)
都市政策課
下水道経営課
下水道事業課
次長(住まい政策担当)
建築開発課
住宅政策課
営繕課
桑名建設事務所
四日市建設事務所
鈴鹿建設事務所
津建設事務所
松阪建設事務所
伊勢建設事務所
志摩建設事務所
伊賀建設事務所
尾鷲建設事務所
熊野建設事務所
北勢流域下水道事務所
中南勢流域下水道事務所

県土整備部営繕課の体制

県有施設の営繕（建築・電気・機械設備）工事及び委任を受けた営繕工事の設計等に関する業務を所掌しています。

営繕課長

●営繕業務統括

営繕調整班 （7名）

●営繕工事の企画調整に関すること
●営繕工事の入札・契約事務に関すること
●県有建築物（大規模）の建築に係る営繕工事

建築1班 （6名）

●県有建築物の建築に係る営繕工事
（教育委員会所管の学校施設以外）

建築2班 （5名）

●県有建築物の建築に係る営繕工事
（教育委員会所管の学校施設）

電気設備班 （7名）

●県有建築物の電気設備に係る営繕工事

機械設備班 （7名）

●県有建築物の機械設備に係る営繕工事

営繕課職員数	
事務	2
建築	16
土木	1
電気	7
機械	7
合計	33

令和７年度　営繕業務執行状況

契約時の契約金額及び契約件数等			上段：契約金額（円） 下段：契約件数（件）
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
知事部局	1,782,649,000 41	2,074,073,100 36	2,834,241,300 33
教育委員会	1,410,142,800 42	9,842,026,700 56	4,104,001,000 43
その他部局	1,812,041,000 5	2,535,646,300 7	117,634,000 4
合　　計	5,004,832,800 88	14,451,746,100 99	7,055,876,300 80

営繕工事の概要

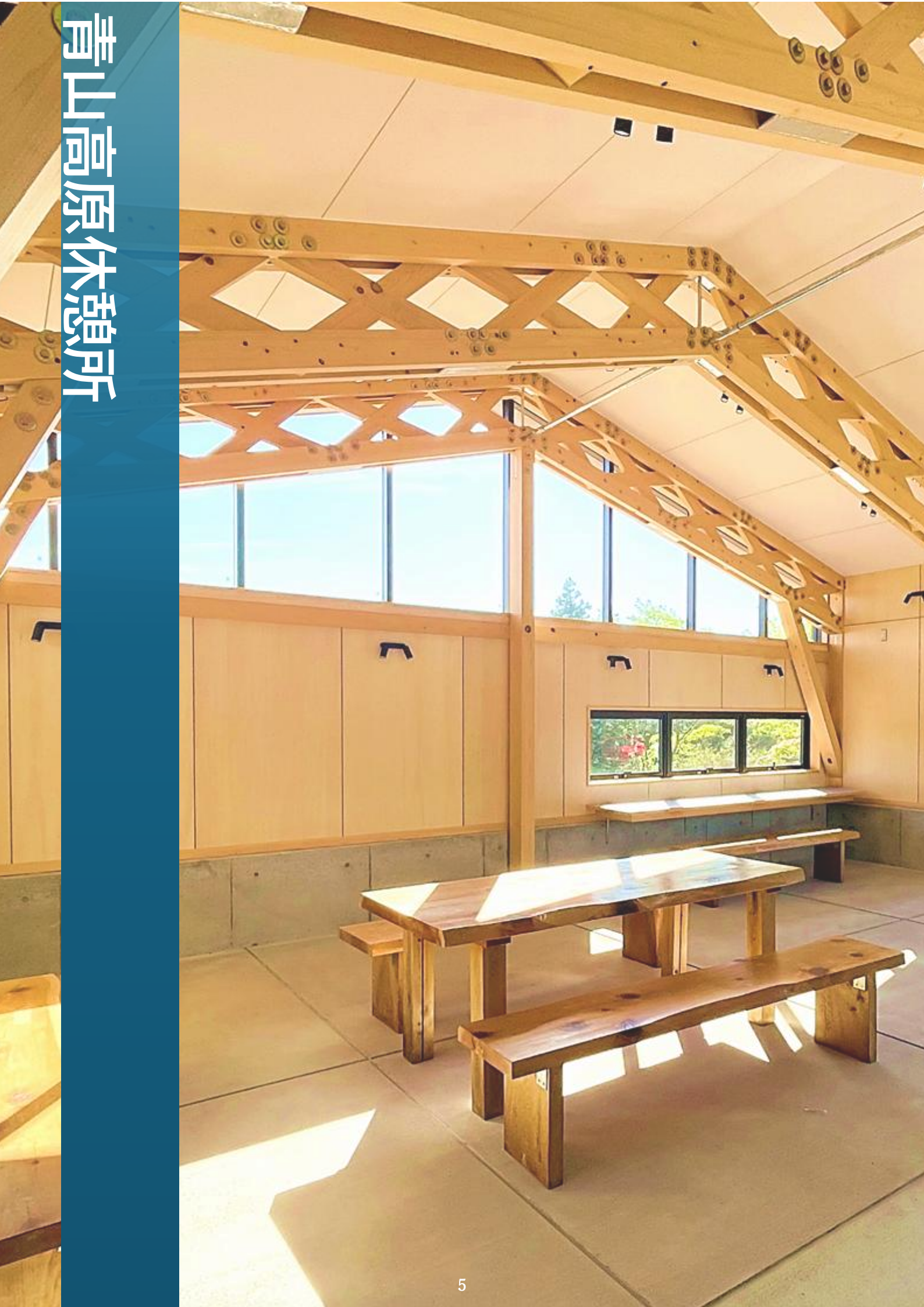
令和7年度は、前年に比べて知事部局の契約金額が増加した一方、教育委員会、その他部局の大型案件が減ったことで全体での総契約金額は減少した。他方、令和5年度と比べると知事部局、教育委員会ともに契約金額が増加したことで総契約金額は増加している。



令和7年度完成

主要な営繕工事の紹介

青山高原休憩所



三重の木を用いた構造材



風景と風車を切り取るピクチャーウィンドウ





伊賀の特産である組紐を取り入れたデザインにしていただき、開放的で明るい小屋になりました。（依頼元）

中に入ると木の良い香りがし、開口部が大きいので明るくて景色もよく、とても綺麗なので快適です。（利用者）

青山高原山頂小屋

施設サインは、高原に吹くそよ風をイメージしてデザインしました。（営繕課担当者）





整備・改修経緯	旧休憩所は、公園の総合案内や山開き・マラソンイベントなどに利用されてきましたが、老朽化に伴い、施設利用者の安全面を考慮し建替えることとなりました。

設計コンセプト	地元、伊賀の伝統工芸である伊賀組紐をイメージし、網目のデザインを取り入れたトラス梁が特徴です。構造材はすべて三重県産の木材を利用し、木材を多用した温かみのある室内を計画しました。 室生赤目青山国定公園内の施設のため、自然と調和するように色彩計画を行い、青山高原内の発電用の風車や景色を眺望できるように考慮し大きな開口部を設けました。 地元に親しまれた「青山高原山頂小屋」という名称を地元と協議のうえ採用し、監督員が施設名サインをデザインしました。

工事名	自然に親しむ施設整備事業　青山高原休憩所新築工事		
工事概要	自然に親しむ施設整備事業　青山高原休憩所新築工事 休憩所　木造　平屋建　延べ面積65.60㎡（新築） 上記にかかる建築工事、電気設備工事、機械設備工事一式		
設計	日新設計株式会社	工事監理	営繕課
施工	ライフアート株式会社		
施工期間	令和７年６月２６日　から　令和７年１２月２２日　まで		

給食調理場

使わなくなった施設を有効活用できてよかったです。（依頼元）





屋上防水工事完了

整備・改修経緯	既設の寄宿舎棟を給食調理場棟として使用するため、内部及び外部改修を行いました。給食調理場の平面計画に沿うように内部を更新する必要があること、屋上防水・外壁の経年劣化がみられたことから全面的な改修工事を行うこととなりました。

設計コンセプト	内部改修は、構造躯体以外は全撤去を行うスケルトン改修で、耐震補強を行いながら新規の間取りに沿って躯体工事・内装工事を行いました。外部改修は外壁・屋上防水の全面改修を行い、既存のサッシを活用しながら一部新規に建具を更新しました。 また、内装計画では、調理室という用途上、仕上げ材は明るく清潔感のある白色を基調とし、床は汚れの目立たない青色系やグレー色でまとめました。そのほかに将来の塗装剥がれを防止するため、壁や天井は化粧ケイカル板とするとともに、食堂は木質化を図り、居心地の良いあたたかみのある空間としました。

工事名	給食調理場棟内部及び外部改修工事 給食調理場棟内部及び外部（電気設備）工事 給食調理場棟内部及び外部（機械設備）工事		
工事概要	給食調理場棟内部及び外部改修工事 給食調理場棟　RC造　平屋建　延べ面積768.00㎡ （内部改修、外部改修） 上記に係る建築工事一式、電気設備工事、機械設備工事一式		
設計	株式会社浦辺設計	工事監理	株式会社中村建築設計事務所
施工	株式会社アイケーディ（建築工事） 株式会社アルファ（電気設備工事） 株式会社マスカワ（機械設備工事）		
施工期間	令和７年２月２７日　から　令和８年３月２日　まで		

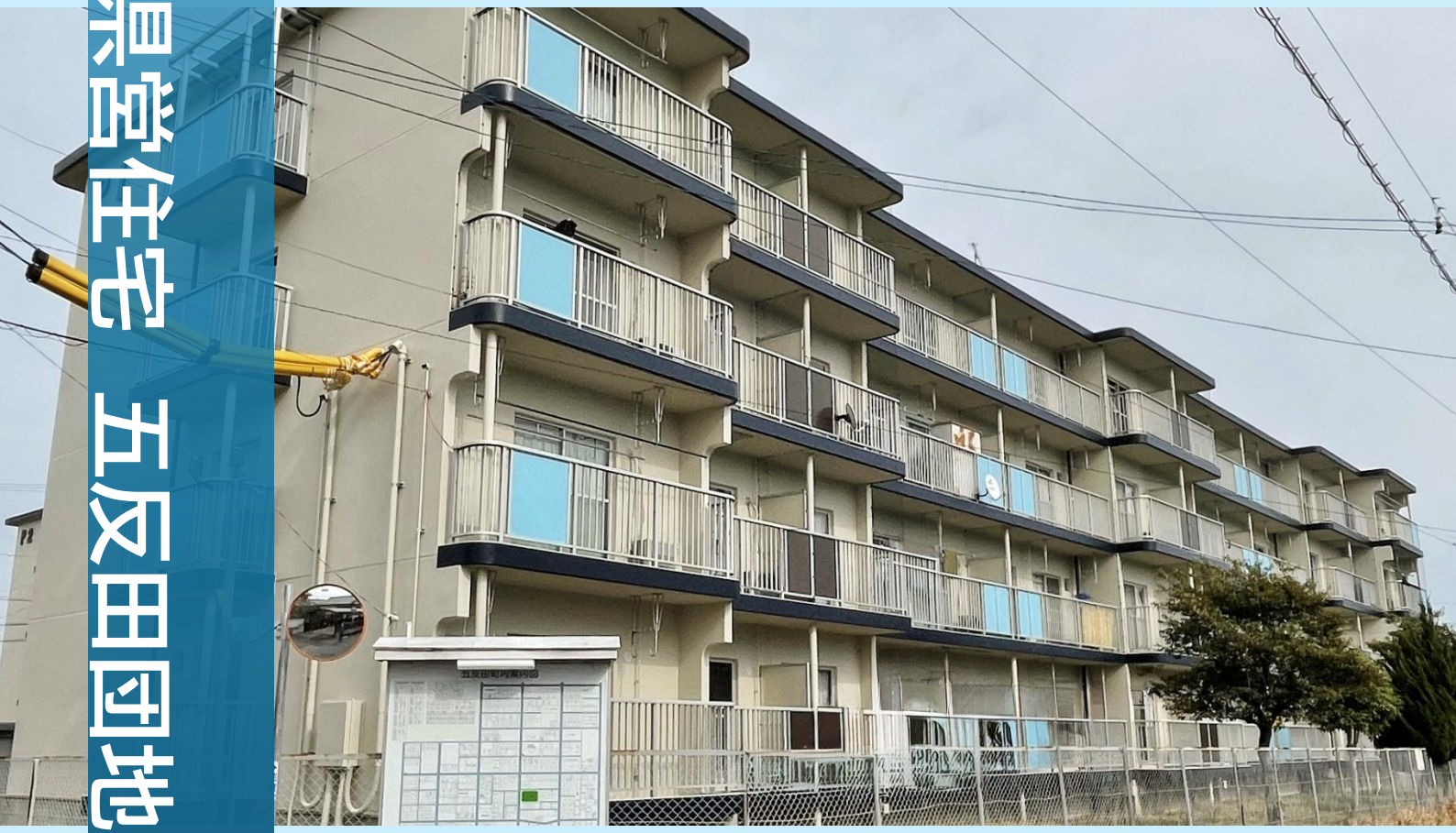


調理スペースが広く、ゆとりができました。（利用者）



明るく清潔感のある食堂

高室住宅　五反田団地





整備・改修経緯	建築から42年経過し、外壁や屋上が劣化しており、長寿命化工事にてコンクリートの寿命を60年から80年に延ばした。それに併せてバリアフリー化を進めるため、住戸内の段差解消や手すりの設置等を実施しました。

設計コンセプト	外壁改修に併せて、地元の特産品である松阪木綿をモチーフとした色合いにすることで地域に馴染みのある建物に改修することを目指しました。





改修前





内装改修

工　事　名	県営住宅五反田団地Ｐ１棟ほか長寿命化型改善及び住戸内改善工事		
工　事　概　要	県営住宅五反田団地Ｐ１棟ほか長寿命化型改善及び住戸内改善工事 Ｐ１棟　ＰＣ造　４階建　延べ面積　1,614.48㎡（外壁改修、防水改修） Ｐ２棟　ＰＣ造　４階建　延べ面積　1,082.56㎡（外壁改修、防水改修） 上記に係る建築工事、電気設備工事、機械設備工事一式		
設　計	有限会社ピース設計	工　事　監　理	営繕課
施　工	株式会社平田組		
施　工　期　間	令和７年９月４日　から　令和８年３月２日　まで		

みえこどもの城





ガラスを入れ替え
明るくなった階段



こどものための施設らしい
原色を用いたアクセントカラーを復元

屋上防水工事完了時



平成元年の竣工で古くなっており、雨漏りに悩まされていましたが、今回の工事で改善されて助かりました。（依頼元）



改修前



改修後





整備・改修経緯	みえこどもの城は、平成元年に開館してから部分的な改修工事は数回行ったものの、経年劣化により外壁のクラックやタイルの浮きなどが発生し、雨漏りも複数発生していたため、この度外部の全面改修と一部内部改修を行いました。

設計コンセプト	外壁改修、防水改修、カバー工法による建具改修により全面的な改修を行い、雨漏りを食い止めることが大きな目的ではありましたが、平成元年に建築されたデザイン性の高い建物の維持・継承にも焦点を当て改修工事を行いました。 建設当初から使用されている外壁のモザイクタイルは、ラスタータイルというパール状の光沢がみられる美しいタイルです。みえこどもの城のラスタータイルは、大きく分けて３色あり、タイル表面が平滑なものと、表面にスクラッチと呼ばれる斜めの線状の溝があるものが使用されていました。スクラッチも溝が深いものと浅いものがあり、場所によって張分け、外壁のデザインのアクセントになっていました。このデザインを維持するため、施工時にはタイルの見本焼きを行い補修用の外壁タイルを決定しました。 また、外壁塗装壁や鋼製建具のアクセント色には元々赤・青・黄・緑といった鮮やかな原色が使用され、こどものための施設らしい色となっておりました。これらの色褪せが著しかったため、塗替えや建具製作に際し当初の色を復元しました。

工事名	三重県立みえこどもの城外部及び内部改修工事		
工事概要	三重県立みえこどもの城外部及び内部改修工事 みえこどもの城本館　ＲＣ造及びＳＲＣ造一部Ｓ造　4階建 延べ面積　4,399.41㎡（外部改修、内部改修） 上記に係る建築工事、電気設備工事、機械設備工事一式		
設計	一級建築士事務所西井設計株式会社	工事監理	営繕課
施工	丸亀産業株式会社		
施工期間	令和７年７月１７日　から　令和８年３月１３日　まで		

松阪高等学校



打球の飛び出しを気にすることなく、
のびのびと練習に集中できるので、
モチベーションがあがりました。(生徒)

周辺住民の方が安心して生活していただける環境を整えていただき、良好な関係が保てるようになりました。(教員)

整備・改修経緯	既存防球ネットの高さ不足により、野球部の練習、試合において、打球が近隣の集合住宅及びガソリンスタンドへ飛び出す事象が発生していたため、飛球被害防止のため、防球ネットを改修することとした。

設計コンセプト	既存防球ネットの高さが13mと低く、近隣の集合住宅やガソリンスタンドへ打球の影響が及ぶと考えられる範囲において、防球ネットを25mに改修することで飛球被害防止を図った。

工事名	松阪高等学校防球ネット改修工事		
工事概要	防球ネット工(側面)　A=2,289m2 コンクリートポール建柱　H=23.0m　N=11本 基礎鋼管φ800mm　H=14.0m　N=11本		
設計	株式会社ナガサクコンサルタント	工事監理	営繕課
施工	東部建設株式会社		
施工期間	令和７年６月２６日　から　令和８年３月２６日　まで		



みんなのトイレ



男子トイレ



トイレが綺麗になったことで、生徒も丁寧に使うようになり、以前よりも熱心に掃除をするようになりました。生徒からも「トイレが新しくなり嬉しい。綺麗な状態を保てるように心がけたい」という声が多く聞かれました。（教員）

整備・改修経緯	「三重県立学校施設長寿命化計画」に基づき、トイレの洋式化、乾式化を行うことで機能面及び衛生面の改善を図るため、改修工事を行なった。

設計コンセプト	外壁改修のモルタル浮きの改修工法は、騒音の低減及び工期短縮に配慮し、削孔数が少ない注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂工法を採用した。 トイレ改修においては、各階のトイレに、性別により利用者を限定せず、誰でも利用できる「みんなのトイレ」を設置した。

工事名	朝明高等学校普通教室棟ほか外部及びトイレ改修工事		
工事概要	朝明高等学校普通教室棟ほか外部及びトイレ改修工事 普通教室棟　RC造　4階建　延べ面積2,080.00㎡ （外壁改修、防水改修、トイレ改修） 管理普通教室棟　RC造　4階建　延べ面積2,298.00㎡ （外壁改修、防水改修） 昇降口渡り廊下棟　RC造　2階建　延べ面積624.00㎡ （外壁改修、防水改修） 上記に係る建築工事、電気設備工事、機械設備工事一式		
設計	株式会社エクシア　　株式会社宮崎建築事務所	工事監理	営繕課
施工	株式会社トヨタトータルデザイン		
施工期間	令和７年６月５日　　から　　令和８年１月３０日　　まで		

四日市農芸高等学校

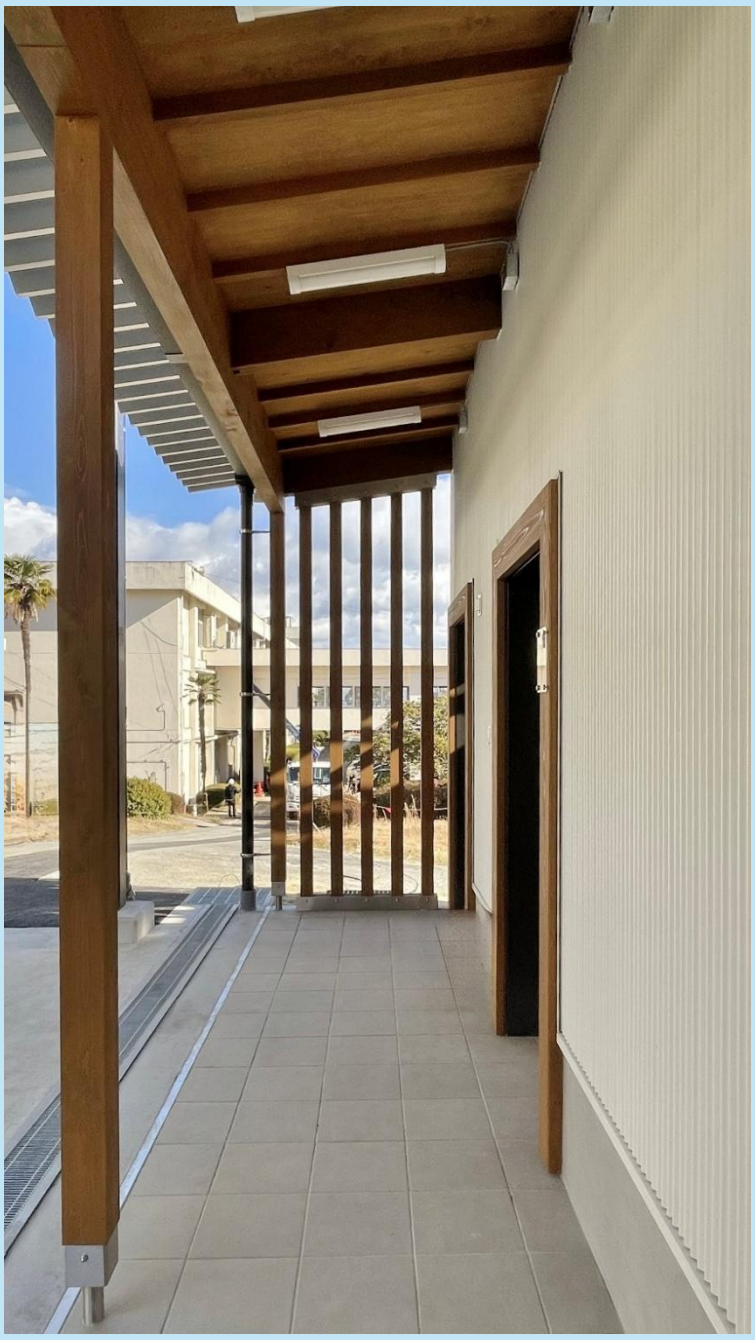


ハイサイドライトによる明るい空間を創出











以前の屋外トイレは急傾斜地（土砂災害警戒区域）にありましたが、新設されたことにより災害上の危険がなくなりました。（依頼元）

建替え前トイレ



天井の木製ルーバー



多機能トイレ

多機能トイレが出来たことにより、災害時の避難所として利便性が高まりました(依頼元)

トイレサイン

整備・改修経緯	既設屋外トイレは急傾斜地（土砂災害警戒区域）にあり、災害上の危険性が高いため、移転をするとともに、トイレの機能面及び衛生面の改善を図るため、建て替えを行った。

設計コンセプト	天井に木のぬくもりが感じられる木製ルーバーを設け、ハイサイドライトからトイレ全体に明るい光が差し込む、開放的な空間とするとともに三重県産材の木材を使用する設計とした。

工事名	四日市農芸高等学校屋外トイレほか建築工事		
工事概要	四日市農芸高等学校屋外トイレほか建築工事 屋外トイレ棟　木造　平屋建　延べ面積44.10㎡（新築） 渡り廊下棟　S造　平屋建　建築面積36.85㎡（新築） 上記に係る建築工事、電気設備工事、機械設備工事一式		
設計	中浦建築事務所	工事監理	営繕課
施工	株式会社院南組		
施工期間	令和７年６月５日　から　令和８年１月１５日　まで		

三重県総合文化センター





整備・改修経緯	三重県総合文化センターは、文化会館・生涯学習センター・図書館などから構成され、多くの電力を消費する複合文化施設であるが、開館から30年近くが経過し、施設の老朽化が進んでいる。屋外開閉所受電設備は、センター内の各施設に電力を供給する重要な役割を担っており、設備を更新することにより、信頼性を向上させ、センターの電源の安定供給を図った。

設計コンセプト	業務を継続して行う中での改修工事のため、停電作業等による長期間の停止を伴わない作業工程とし、施設利用者への影響を最小限にとどめた。また、特別高圧設備の改修であり、施工上のミスが、社会的影響が大きい事故につながりかねないことから、緻密な作業計画のもと、関係機関との調整を密に行い工事を進めた。

工事名	三重県総合文化センター屋外開閉所受電設備等改修工事		
工事概要	三重県総合文化センター屋外開閉所受電設備等改修工事 三重県総合文化センター　SRC造･RC造･S造地下1階地上4階建 延べ面積46,305㎡（受電設備等改修） 上記に係る電気設備工事一式		
設計	営繕課	工事監理	営繕課
施工	三菱電機プラントエンジニアリング・三重電業特定建設工事共同企業体		
施工期間	令和４年８月１９日　から　令和７年５月３０日　まで		

三重県人権センター



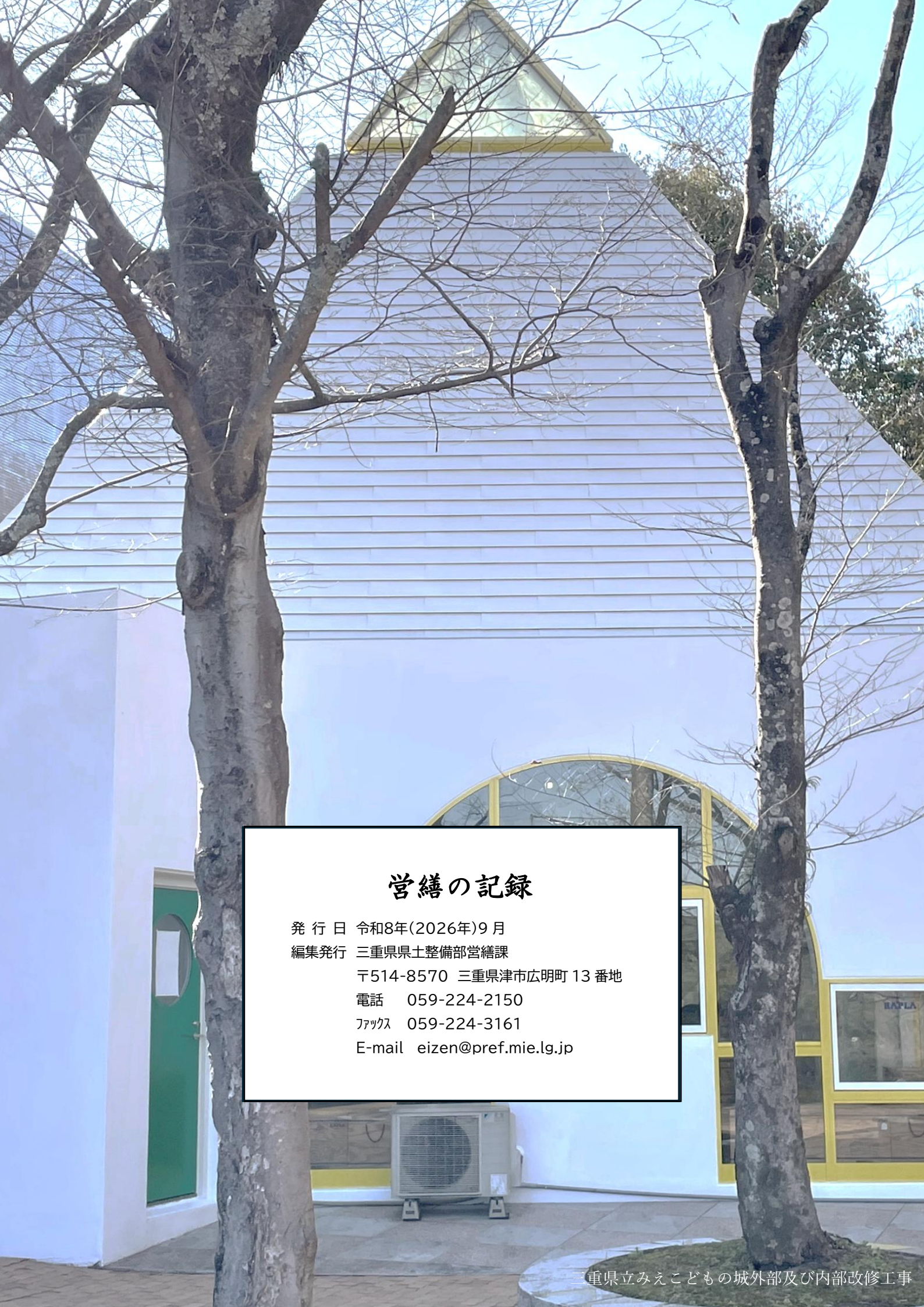




整備・改修経緯	空調の熱源機器は設置から２８年が経過し、経年劣化による機器の老朽化が著しいことから、予防保全として更新工事を行った。

設計コンセプト	空調設備の必要の無い春期を現場工事の時期として集中的に工事を行えるよう、機器製作期間を考慮した年度をまたぐ工事として設計した。

工事名	三重県人権センター空調熱源設備（機械設備）改修工事		
工事概要	三重県人権センター空調熱源設備（機械設備）改修工事 本館棟 RC造 3階建 延べ面積4,009.28㎡（空調設備改修） 上記に係る機械設備工事一式		
設計	アクアマリン設備設計株式会社	工事監理	営繕課
施工	株式会社マスカワ		
施工期間	令和６年１０月１８日　から　令和７年７月１４日　まで		



営繕の記録

発 行 日　令和8年(2026年)9 月
編集発行　三重県県土整備部営繕課
〒514-8570　三重県津市広明町 13 番地
電話　059-224-2150
ﾌｧｯｸｽ　059-224-3161
E-mail　eizen@pref.mie.lg.jp

三重県立みえこどもの城外部及び内部改修工事



自然に親しむ施設整備事業　青山高原休憩所新築工事